

第**58**期 第2四半期

株 主 通 信

2017年4月1日～2017年9月30日

目次

株主の皆様へ	1
コマニーグループCSR活動	3
トピックス（納入事例）	4
連結業績ハイライト	5
株式情報	6
会社概要	7

コマニー株式会社

証券コード：7945



株主の皆様には、平素より格別のご高配を賜り、厚くお礼申し上げます。ここに、当社の第58期第2四半期（2017年4月1日から2017年9月30日まで）の事業の状況につきまして、ご報告申し上げます。

代表取締役 社長執行役員
塚本 幹雄

■当社を取り巻く情勢

政府による経済政策や日銀の金融緩和策を背景として、企業収益及び雇用・所得環境の改善もあり、緩やかな回復基調が続いておりますが、不安定な世界情勢や世界経済の不確実性が及ぼす影響も無視できない状況にあり、依然として先行き不透明な状況で推移いたしました。

パーティション市場におきましては、主力となる東京オフィス市場において空室率が低い状況で推移しており、オフィス移転しにくい環境条件が継続しております。

■売上高について

当社は国内のオフィス市場、工場市場、医療・福祉市場、学校市場に注力して、当社製品を設計段階で推薦していただく活動（以下「設計織込活動」という。）を推進するとともに、お客様接点の強化を図りながら、お客様のニーズに合った提案やサービスの提供を行うことに

重点をおき活動いたしました。特に首都圏のオフィスビル移転工事などを狙いとした提案営業活動に注力しましたが、競合他社との価格競争や移転しにくい環境条件の影響もあり、売上高は139億9百万円（前年同四半期比1.6%減）となりました。

■損益について

損益面につきましては、物件毎の収益管理の強化を図りながら利益確保に重点をおいて活動した結果、売上総利益率は41.2%（前年同四半期比0.4ポイント増）となり、営業利益は1億48百万円（前年同四半期比5.9%増）、経常利益は1億24百万円（前年同四半期比4.3%増）、親会社株主に帰属する四半期純損失は13百万円（前年同四半期は親会社株主に帰属する四半期純損失1億94百万円）となりました。

■今後の見通し

今後の見通しにつきましては、わが国経済は政府の各種政策の効果もあって、緩やかに回復していくことが期待されますが、原材料価格の高騰による影響や、世界経済の不確実性が及ぼす影響に留意する必要があると予測されます。

パーティション市場におきましても競合他社との競争激化が予測される中、当社グループといたしましては、売上高の安定した確保のために、需要が見込める東京を中心とした市場開発機能の強化を行うとともに、高耐震間仕切「シンクロン」をはじめとした高付加価値商品の訴求により、企業のBCP対策など、お客様の安心・安全に貢献することで拡販を図ってまいります。

損益面につきましては、物件毎の収益管理の強化と、受注から納入までの業務の整流化を図ることでロスを徹底的に排除し、利益確保を最重点に置いて邁進する所存であります。

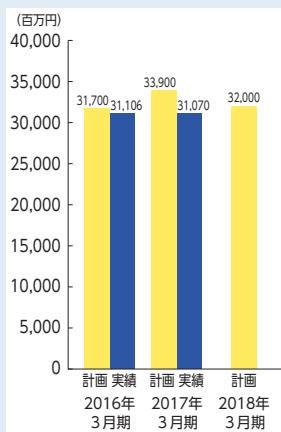
■中期経営計画

中期経営計画につきましては、最終年度となる今期2018年3月期に、売上高320億円、営業利益17億80百万円、経常利益17億90百万円、親会社株主に帰属する当期純利益10億円を計画しております。

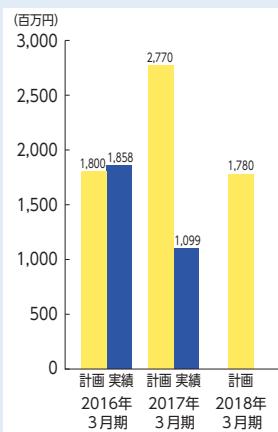
株主の皆様におかれましては、今後とも一層のご支援とご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

■中期経営計画 2016 - 2018

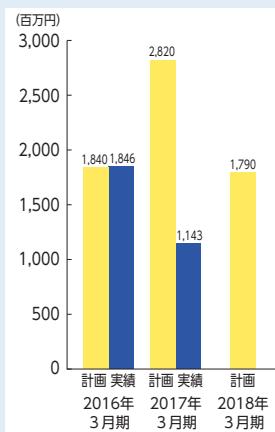
売上高



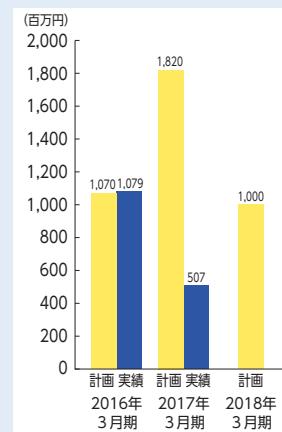
営業利益



経常利益



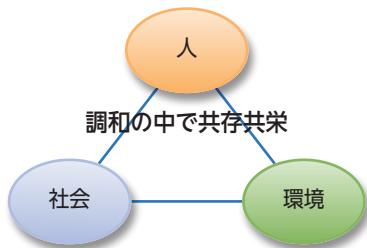
親会社株主に帰属する当期純利益



■ コマニーグループCSR方針

私たちコマニーグループは、企業は世の中の幸福のために存在すべきであるという信念のもと、創業当初より貫いてきた人道と友愛の精神をもち、幸福にすべき全てのステークホルダーの皆様、社会全体との共存共栄のうえに持続可能な未来を築いていくことに努めてまいります。

私たちが目指すCSR活動



私たちが目指すCSRとは、事業活動のすべてにおいて、人、社会、環境との調和の中で共存共栄し、人類、社会の進歩発展に貢献すること、そして、それを通じて当社に集う全従業員が生きがい、働きがいを感じていきいきと生きることを実現することです。

■ 「コマニーグループCSR報告書2017」 発刊

2017年10月に「コマニーグループCSR報告書2017」を発刊いたしました。昨年の報告書から、新たな取り組みを追加しております。

● 持続可能な開発目標 (SDGs) への取り組み

持続可能な開発目標(SDGs)、通称「グローバル・ゴールズ」は、貧困に終止符を打ち、地球を保護し、すべての人が平和と豊かさを享受できるようにすることを目指して、国連加盟国によって採択された普遍的な17の国際目標です。

私たちコマニーグループは、「人道と友愛」の精神と、CSR方針にある「企業は世の中の幸福に貢献するために存在すべきである」という信念のもと、「持続可能な開発目標」に賛同し、持続可能な未来を築いていくことに努めてまいります。



● 「お取引先様 (サプライヤー) とのパートナーシップ」 方針の追加

私たちは、お取引先様とともに技術を高め、世の中の成長・発展に貢献するため、誠実で公正な取引を旨とし、パートナーとして共存共栄の関係を築き、最適な商材を安定的に供給することを目指してまいります。

■ コマニーグループCSRウェブサイトのご案内

当社CSRに関する様々な取り組みについて情報を発信しております。
<https://www.comany.co.jp/csr/>



■トピックス（納入事例）



■シェアオフィス

『+OURS（プラスアワーズ）』

2017年7月に東京駅・八重洲口にオープンした、東京建物様のシェアオフィス『+OURS（プラスアワーズ）』の空間創りにご協力させていただきました。

会議室にはデザイン性と機能性を合せ持った「BRIDIA（ブリディア）」のツインガラスタイプをご採用いただきました。

細部にまでこだわったデザインと、高い遮音性が上質で機能性の高い空間を創り出し、シェアオフィスを利用される方々にご活用いただいています。

■成田国際空港第二ターミナルビル

2017年8月にリニューアルされた成田国際空港第二ターミナルビルのトイレに、大きな手荷物やスーツケースでも中に入れるユニバーサルデザイントイレブース・Dear-d（ディアード）をご採用いただきました。

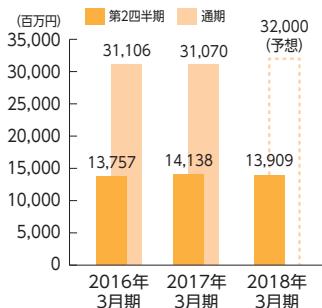
「誰もが利用しやすいトイレ」をめざし、車いす利用者に配慮した個室の広さや、目の不自由な方のために壁面の色のコントラストをはっきりさせた空間としました。

使い勝手を追求したDear-dを、多くの皆様にご利用いただいています。



売上高

139億9百万円
(前年同四半期比 1.6%減)



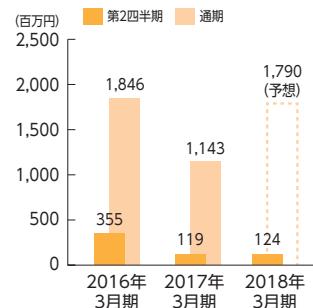
営業利益

1億48百万円
(前年同四半期比 5.9%増)



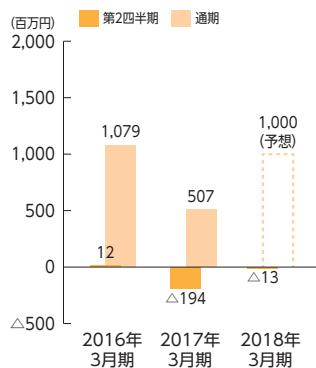
経常利益

1億24百万円
(前年同四半期比 4.3%増)



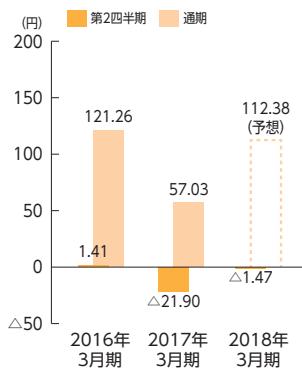
親会社株主に帰属する 四半期 (当期) 純利益

△13百万円
(前年同四半期比 1億81百万円増)



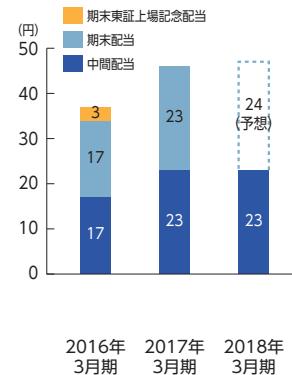
1株当たり 四半期 (当期) 純利益

△1円47銭
(前年同四半期比 20円43銭増)



配当

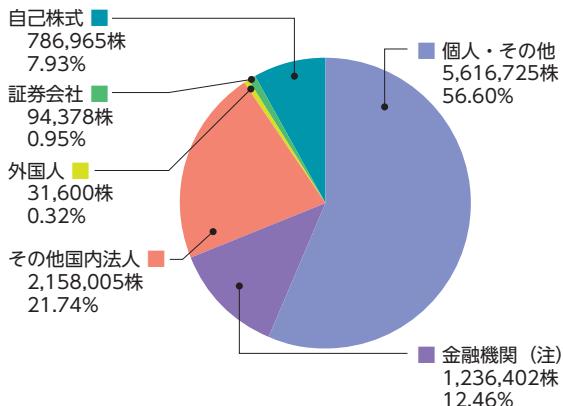
1株につき23円
(前年同四半期と同額)



(注) 2017年3月期及び2018年3月期の1株当たり四半期 (当期) 純利益を算定するための普通株式の期中平均株式数について、株式報酬制度導入に伴う信託財産として日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社 (信託口) が保有する当社株式238,400株を控除して計算しております。

●株式の状況 (2017年9月30日現在)

発行可能株式総数	36,000,000株
発行済株式総数	9,924,075株
単元株式数	100株
株主数	2,751名



(注) 株式報酬制度導入に伴う信託財産として日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口)が保有する当社株式238,400株が含まれております。

●大株主／上位10名 (2017年9月30日現在)

株主名	持株数(株)	持株比率(%)
株式会社コマツコーサン	923,300	10.10
コマニー共栄会	715,826	7.83
コマニー従業員持株会	685,099	7.49
株式会社北陸銀行	444,002	4.85
吉田敏夫	265,500	2.90
株式会社北國銀行	260,000	2.84
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口)	238,400	2.60
木村直子	220,200	2.40
塚本幹雄	211,700	2.31
塚本清人	202,700	2.21

(注) 1. 当社は、自己株式786,965株を保有しておりますが、上記の大株主から除いております。なお、自己株式には、株式報酬制度導入に伴う信託財産として日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口)が保有する当社株式238,400株を含んでおりません。
2. 持株比率は、自己株式を控除して計算しております。

株主メモ

事業年度	4月1日から翌年3月31日まで
定時株主総会	6月開催
基準日	定時株主総会・期末配当 3月31日 中間配当 9月30日
上場取引所	株式会社東京証券取引所 株式会社名古屋証券取引所
公告方法	電子公告 但し、事故その他やむを得ない事由によって電子公告による公告ができない場合は、日本経済新聞に掲載いたします。
公告掲載URL	https://www.comany.co.jp/
証券コード番号	7945
株主名簿管理人	東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社
特別口座の口座管理機関	東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社
郵便物送付先	〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
(電話照会先)	 0120-782-031
(インターネットホームページURL)	http://www.smtb.jp/personal/agency/index.html
配当金のお支払いについて	配当金は、当社定款の定めにより、支払開始の日から満3年を経過するとお支払いができなくなりますのでご注意ください。

●会社概要 (2017年9月30日現在)

社名	コマニー株式会社 (英訳名 COMANY INC.)	資本金	7,121百万円
本店	石川県小松市工業団地一丁目93番地	従業員数	(連結) 1,485名 (個別) 977名
設立	1961年8月18日	主な事業内容	パーティション(間仕切り)の開発、設計、製造、販売および施工ならびにパーティション関連の内装工事、建具工事

●役員 (2017年9月30日現在)

取締役および監査役

代表取締役社長執行役員	塚本 幹雄	常勤監査役	川口 幸一
代表取締役副社長執行役員	塚本 清人	常勤監査役	北村 秀晃
取締役専務執行役員	堀口 勝弘	社外監査役	木村 禎一
取締役専務執行役員	塚本 健太	社外監査役	松垣 哲夫
取締役専務執行役員	元田 雅博		
取締役専務執行役員	松永 達雄		
社外取締役	中川 俊一		
社外取締役	菊地 義信		
社外取締役	篠崎 幸造		

執行役員

常務執行役員	滝ヶ浦信一	執行役員	中島 力
常務執行役員	木村 繁美	執行役員	談議所靖雄
執行役員	高山 勝	執行役員	石川 紀夫
執行役員	浅日 俊行	執行役員	塚本 直之
執行役員	道源 浩	執行役員	松下 和明
執行役員	本田 正	執行役員	花木 茂晴
執行役員	山本 克己		
執行役員	芋塚 務		
執行役員	坂本 豊伸		

●ウェブサイトのご案内

当社はウェブサイトにおいて、製品情報、決算情報や、各種IR資料を掲載しております。

<https://www.comany.co.jp/>



●Facebookページのご案内

Facebookでも当社の情報を掲載しております。

<https://www.facebook.com/comany.co.jp/>

●コマニーグループCSRウェブサイトのご案内

当社CSRに関する様々な取り組みについて情報を発信しております。

<https://www.comany.co.jp/csr/>

